



山ぼうしは「立志の樹」といわれ、正門脇の「やまぼうし小庭園」には、
『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』
の碑（初代PTA会長 盛合聡の揮毫）がある。



山ぼうし - 友愛・協調・責任 -

2015年3月26日 NO.12(3月号)

岩手県立宮古工業高等学校 校報(発行者 校長)

祝 平成26年度後期技能検定
過去最高の合格者数65名を達成!!
平成27(2015)年3月13日(金)発表

1 技能検定とは

技能検定は、技術者の技能に対する社会的評価の向上を目的に国が実施する制度です。

技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として職業能力開発促進法に基づき実施されています。2級は中級、3級は初級程度の技術者の技能を有するレベルにあたると言われてます。

さて、「普通旋盤作業」は、工作機械の中でも最も代表的な「旋盤」を使用して切削加工を行うために必要な技能・知識を対象としています。

また、「シーケンス制御」は、家電や信号機など日常生活に不可欠な装置や設備に使われており、工場の生産ラインのほとんどで利用されている技術で、機械設備を電気制御回路によってあらかじめ定められた順序、手続きに従って自動的に動かします。「シーケンス制御作業」は、そのために必要な技能・知識を対象としています。

「配管」とは、広い意味では水、蒸気、ガスなどの流体を配送するため、管、継手、弁などを取り付けることです。「建築配管作業」は、主として建築物に使われている給排水の配管工事の施工に必要な技能・知識を対象としています。

「機械保全」とは、機械単体の保全ではなく、工場や生産ラインの設備機械全体の故障や劣化を予防し、機械の正常な運転を維持し保全するために必要かつ重要な仕事です。「機械系保全作業」は、そのために必要な技能・知識を対象としています。

2 本校の合格状況等について

生徒たちは、放課後、休日、そして冬休み等を利用し、講習会や個別指導を重ねながら知識と技術に磨きをかけてきました。その甲斐あって、「普通旋盤」3級は29名、「シーケンス制御」2級に2名、3級に14名、「建築配管」3級に20名、合計65名の生徒が見事技能資格を取得しました。工業系高校の中で合格者数がトップというすばらしい成績でした。



【図1】技能検定合格者(1・2年)集合写真 [2015/3/23 撮影]

○宮古工業高校 2015/3/16

職種名	作業名	級	受験者数(生徒)	合格者数(生徒)	合格率%(生徒)	受験者数(教員)	合格者数(教員)
機械加工	普通旋盤	3	40	29	72.5	0	0
		2	3	2	66.7	0	0
電気機器組み立て	シーケンス制御	3	18	14	77.8	0	0
		3	21	20	95.2	0	0
配管	建築配管	3	21	20	95.2	0	0
		3	21	20	95.2	0	0
機械保全	機械系保全	1	0	0	0.0	1	1
		2	1	0	0.0	0	0
合計			83	65	78.3	1	1

【表1】平成26年度後期技能検定 本校の合格状況



【図2】シーケンス制御実習の様子

2015/3/24(火)岩手日報 でも報道されました。

祝 平成26年度岩手県立宮古工業高等学校
卒業式 73名の巣立ち
平成27(2015)年3月1日(土)



【図3】卒業式の様子

『課題研究』をはじめとする本校の活動では、ささやかながらも問題解決に必要な一連のプロセスを経験することができます。卒業生の皆さん、臆する必要はありません。宮古工業高校での経験を糧に、常に問題意識を持ち、考えたことを言語化し、さらには理論化して実践してください。すべてにあてはまりますが、ものごとを追及するという事は、その人の言語能力を高め、同時に思考力を高めることにもつながります。

『自分が立っているところを深く掘れ。そこからきつと泉が湧き出る』という、高山樗牛のことばを忘れなければください。

一方、そのためには、まだ学ばなければならないことが沢山ありますし、必要な能力も身に付けなければなりません。不足している知識は『学び直し』で、また、能力・技能は『訓練』で補充することができることを肝に銘じてください。そして、いろいろな人々との出会いを大切に、人格や考え方を形成していくとともに、専門分野の枠に縛られることなく、広い視野で社会を眺めることの出来る教養を身につけ、自分を問い直し、自分の潜在的可能性をさらに追求してみてください。私はこの二年間、本校で生活を共にし、宮古工業高校生である皆さんには、磨けば光る素晴らしい個性や特性があることを確信しています。自ら求めて仕事をし、学ぶ中でそれを磨き上げ、輝かせてください。何かを学んだら、それをどう自分の行動に生かせるかを考え、まず「やってみよう」と思うことが大切です。そして、その学びが自分のワザとして身につくまで、繰り返し実践するのみです。このプロセスがあつて初めて学びは完成します。既成概念にとらわれない柔軟な発想で、得意に帆を揚げ、長い人生を歩んでいって欲しいと思います。

(「式辞」より抜粋)

祝 平成27年度岩手県立高等学校
入学者選抜 合格発表
宮古工業高校 67名の合格者
平成27(2015)年3月17日(火)15時、26日(木)15時 発表



【図3】合格発表当日(2015/3/17)の様子

新入生諸君には、「目標を定める」、「日々向上する実感を積み重ねる」、そして、「礼儀をわきまえ学校生活をしっかり楽しむこと」を期待します。併せて、京都セラミック株式会社を設立した、稲盛和夫氏のことばを心に刻み、人生で最も大切な3年間に有意義に過ごしてください。

「努力を積み重ねれば平凡は非凡に変わる」
「毎日の創意工夫が大きな飛躍を生み出す」



**第3回国連防災世界会議
岩手県主催パブリックフォーラム
「津波模型班」が実演会を実施
平成27年(2015)年3月17日(火)一関市**



【図4】岩手県知事からの防災・復興に関する提言 (2015/3/17/一関市)

**The Activities of Tsunami Model Team
Machinery Course, Iwate Prefectural Miyako Technical High School**



- ① The 100th memorial demonstration at Sokei Elementary School.
- ② The demonstration at Fujinawa Elementary School.
- ③ On September 11th, 2014, the Tsunami Model Team and its activities were introduced on TV program, titled "Three and Half Year from the Disaster."



Special Tour Demonstrations in the Kansai-Shikoku Area (Osaka, Tokushima, Hyogo).

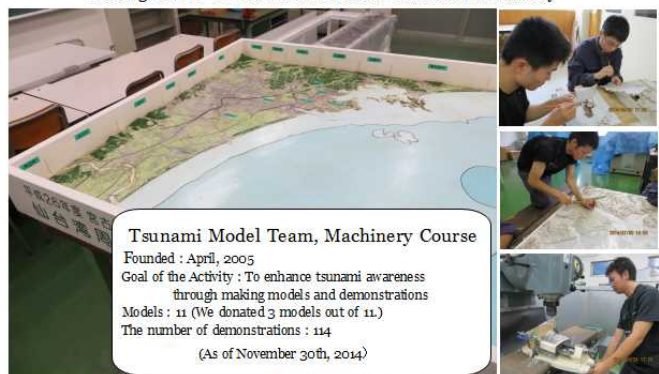
■ The Number of Tsunami Demonstrations (2005-2014)

Elementary Schools	34
Junior High Schools	6
High Schools	8
Universities and Colleges	4
Other Events	62
Total	114



- The 10th Anniversary of the founding of Tsunami Model Team
- Achieved 100 performances
- Received the Cabinet Office Disaster Prevention Achievement Grand Award from the Prime Minister

Making the 11th model based on the area around Sendai Bay



Tsunami Model Team, Machinery Course
 Founded : April, 2005
 Goal of the Activity : To enhance tsunami awareness through making models and demonstrations
 Models : 11 (We donated 3 models out of 11.)
 The number of demonstrations : 114
 (As of November 30th, 2014)

Our demonstrations have made contributions for the locals to promote their awareness of disaster risk management, especially in the schools where we did tsunami demonstrations. The pupils in those schools were all safe when the Great East Japan Earthquake struck on March 11th, 2011.

【図5】本校津波模型班 ポスターセッション用資料 (英文)

**平成27年度教員研修モデルカリキュラム
開発プログラム**

本校(津波模型班の活動がベース)が研究指定校

1 期間：平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

2 研究指定校：宮古工業高校

※岩手大学教育学部が独立行政法人教員研修センターの募集による「平成27年度教員研修モデルカリキュラム開発プログラム」に、岩手県教育委員会との連携により、「Discover-Our-Town Project」による合科型内容中心英語教育の実践的研修モデル開発～岩手県沿岸の被災地の高校において～を申請し、採択されたもの。
(岩手大学教育学部教授山崎友子氏)

平成26年度岩手県立宮古工業高等学校

主な生徒の活躍 & 出来事

**平成26年(2014年)4月1日(火)から
平成27年(2015年)3月18日(水)まで**

- (1) 宮古・下閉伊ものづくり産業啓発DVD完成!! [2014年度末]
- (2) IBC特番放送される!! 題名:「未来への挑戦! リアスのフロンティア」: 本校稲森校長、電気電子科生徒出演 [2014/5/6]
- (3) 岩手県高校総合文化祭放送部門大会兼NHK杯全国高校放送コンテスト県大会 「優秀賞」受賞 [2014/6/3]
- (4) 「職員意識向上講座」: 『地域振興は人』講師: 田鎖 巖氏 [2014/6/16]
- (5) 鮭の町復興クリーン大作戦実施、約700名参加 [2014/6/19]
- (6) トモダチ・ベースボール・ジャパン・ツアー [2014/6/25]
- (7) 津軽石中学校生徒17名本校にて実習体験!! [2014/7/03]
- (8) 赤前小学校での出前授業 小学校4年生理科「電気のはたらき」 「本校電気電子科生徒7名」 [2014/7/22]
- (9) 平成26年度津波模型班「関西・四国実演会」実施 [2014/7/23(月)～7/31(金)]
- (10) 平成26年度第61回NHK杯全国高校放送コンテスト 本校放送委員会制作「朝」入選【テレビドキュメント部門】 [2014/7/24]
- (11) 「育てものづくり女子」地元企業(エフビー)での体験実習 企業と宮古工業高校との連携 [2014/8/04～8/08]
- (12) 内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官 小泉進次郎氏 [来校] [2014/8/07]
- (13) 平成26年度津波模型班「関西・四国実演会」実施 [2014/7/23(月)～7/31(金)]
- (14) 広島市大規模土砂災害 義援金募金への御礼と報告 [2014/8/29～9/3]
- (15) 石川県立金沢北陵高等学校との学校間交流(2年目)大成功!! [2014/10/17～10/18]
- (16) 高校生交通安全テレビCM コンテスト「特別賞」受賞 [2014/10/31]
- (17) 津波模型班 日本水大賞 応募 [2014/10/31]
- (18) 高校生ものづくりコンテスト 第4位入賞(電気工部門) [2014/11/01]
- (19) 第32回岩手県高校放送新人大会 ラジオキャンペーン部門「最優秀賞」 [2014/11/05]
- (20) 第22回全国高等学校ロボット競技大会へ いざ出陣!! [建築設備科 ファシリティ10号] [2014/11/8～11/09]
- (21) 第18回全国スターリングテクノロジー大会出場 [2014/11/08]
- (22) 第22回全国高等学校ロボット競技大会出場(初の1勝) [2014/11/09]
- (23) 第19回岩手ユネスコ賞 ①山野目弘実習教諭「教育賞」受賞 ②津波模型班「震災特別賞」受賞 [2014/11/10]
- (24) 未来への挑戦! リアスのフロンティア～宮古・下閉伊ものづくり最前線～ 若手技術者に聴く in 宮古工業高校 [2014/11/22]
- (25) 津波模型班 ボランティア・スピリット賞 「ブロック賞」受賞(北海道・東北ブロック代表) [2014/11/22]
- (26) 第8回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等「文部科学大臣表彰」受賞 [2014/12/15]
- (27) 本校津波模型班 「第10回ぼうさい甲子園 ぼうさい大賞」受賞 [2014/12/16]
- (28) 本校津波模型班 「ボランティア・スピリット賞(全国表彰)」 「SPIRIT OF COMMUNITY 奨励賞」受賞 [2014/12/27]
- (29) ジュニアマイスター顕彰制度の認定者28名(ゴールド5名、シルバー23名) →昨年度(平成25年度)実績から倍増 [2015/02/09]
- (30) 平成26年度後期技能検定: 過去最高の合格者数65名を達成!! →2級電気機器組み立て(シーケンス制御) 2名合格(快挙!!) →3級電気機器組み立て(シーケンス制御) 14名合格 →3級機械加工(普通旋盤) 29名合格 →3級配管(建築配管) 20名合格 合計65名合格 [2015/03/13]
- (31) 本校津波模型班「第3回国連防災世界会議岩手県主催パブリックフォーラム」に招待される。会場にて「津波模型班」による実演会実施 [2015/03/17]
- (32) 難関突破!! 「TOMODACHI 2015 春休みホームステイプログラム」に本校生徒1名が参加 [2015/03/21～04/04]